

いわて自然公園特派員だより(岩手県自然保護課)

場所：岩手山【山腹は花盛り】

令和5年6月6日(火) 情報提供(文、写真) 岡野 治



密生するシラネアオイ(新道6~7合目間)



灌木下のシラネアオイ(旧道5~6合目間)

好天に恵まれた6日に、馬返しコースの往復(登り新道、下り旧道)で、岩手山に行ってきました。
岩手山の中腹、3合目~7合目間の林床、岩場では、多数の花が見られる花盛りです。一番の目当てのシラネアオイは、5合目以下ではピークを過ぎていたものの、新道6合目下から7合目間が見頃で、下りの旧道5~6合目間(雪解けが遅い箇所)でも多数咲いていました。8~9合目間は咲き始めでした。
林床ではシラネアオイのほか、オオバキスミレ、サンカヨウなども多く見られ、旧道3~5合目の岩場ではチングルマ、イワカガミ、ムシトリスミレ、ミネズオウなど多種多数の花が楽しめました。
9合目不動平から上部ではミヤマキンバイが咲きはじめているものの、まだ花は少ないです。



多数咲くオオバキスミレ(新道6~7合目間)



不動平からお鉢斜面

晴天でしたが遠くは霞んでおり、視認できたのは早池峰山、焼石岳、森吉山まででした。平日だったので、出会った登山者は30名ぐらいで予想より少なめでした。

8合目の御成清水は水が出ていますが、簡易水洗トイレはまだ使えません。(小屋内トイレ利用可。)



岩場に咲くチングルマ(旧道4~5合目間)



ムシトリスミレ(旧道4合目付近)